

中間評価（ステージゲート審査）結果

1. 研究課題名： 種間相互作用リプログラミングで生態系の進化と機能を操る
2. 研究代表者： 佐藤 由也（産業技術総合研究所 環境創生研究部門 主任研究員）
3. 中間評価（ステージゲート審査）コメント

本課題は、微生物間の相互作用を人為的に弱め、新参加者が居座るスペースを作ることで特定の微生物を定着させるなど、恣意的に微生物の生態系を編集し、その機能を変えることに挑む研究である。フェーズ1では、非常に活発にデータを収集し、解析も緻密に行われており、特に活性汚泥の微生物群集を変化させるために添加する化学物質の添加濃度に閾値が存在することを明らかにしている点を評価する。フェーズ2では、フェーズ1では一種しか確認できなかった捕食性細菌の研究を更に深め、土壌微生物をモデルとした水処理微生物の解析結果をどのように土壌微生物の機能・役割に反映させたのかを整理し、外国のトップレベル研究者との連携も深め、できるだけ早く論文化することを期待する。

以上